

夢実現「親のまなびあい」プログラム

②小学校低学年の子どもをもつ保護者向け

テーマ：【生活習慣】 朝ごはん

ねらい：朝ごはんを食べる習慣を育むために、保護者として日常の関わりの中で大切にしたいポイントについて考えることができる。

留意点：朝ごはんを食べる習慣を育むために、これまでの保護者の関わり方を振り返る。

：朝ごはんの大切さを理解し、子どもと継続して取り組むためのポイントについて考える。

準備物：ワークシート、資料、グループ分け名簿（短縮版用）、筆記用具（各自）

時 間	活 動 内 容	方 法・留 意 点	備 考
15分	<導入> ①プログラムの趣旨説明 ②プログラムのルール説明 ③アイスブレイク（グループづくり）	<ul style="list-style-type: none"> アドバイザー（ファシリテーター）の自己紹介 趣旨（ねらい）説明 スムーズに学習が進むために室内ルールを説明 ○室内ルール 複数のアイスブレイクの中からその場に応じて選択 話しやすいように4～5人のグループをつくる 	
20分	<展開> ①良い時の子どもの様子	<ul style="list-style-type: none"> 朝ごはんを食べた日の子どもの様子を話し合おう（良いところを探そう） 	ワークシート
15分	②各グループの発表	<ul style="list-style-type: none"> テーマについてワークシートを使い、グループで話し合いを深める ※ミニプログラムは、隣の人と話し合う【5分】 各グループで出た意見を発表する ※ミニプログラムは、アドバイザーがまとめて発表する【5分】 	
15分	③悪い時の子どもの様子	<ul style="list-style-type: none"> 朝ごはんを食べたがらない日の子どもの様子を話し合おう 	ワークシート
5分	④・気づいたこと ・やってみようと思ったこと 【応用編として】	<ul style="list-style-type: none"> プログラムを通して、「気づいたこと」「やってみようと思ったこと」をそれぞれ記入する 話し合いの中から、共通して上がった課題をアドバイザーが絞り込み、話し合いのテーマを決めてよい 	ワークシート
15分	<まとめ> ①今日の学びのまとめ ②参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"> 振り返りとまとめ 資料等の説明 発表できる人に感想を発表してもらう 	資料 P76 ～81

夢実現「親のまなびあい」プログラム ワークシート
②小学校低学年のある子どもをもつ保護者向け



テーマ：【生活習慣】 朝ごはん

□ 子どもの生活習慣を振り返ってみましょう □

☞ お子さんが出来ているものに、「✓」(チェック)してみましょう！

- 早ね・早起きをする。 ひとりで起きる。 朝ごはんをたべる。
- 朝ごはんは主食とおかずと汁物(スープ)である。 朝は食欲がある。
- 朝ごはんを食べる時間を十分取る。 朝ごはんは一緒に食べる。

☞ 朝ごはんを食べた日、子どもの様子はどうでしたか？（良いところを探そう）

☞ 朝ごはんを食べなかった日、子どもの様子はどうでしたか？

☞ 気づいたこと、やってみようと思ったこと

夢実現「親のまなびあい」プログラム

②小学校低学年の子どもをもつ保護者向け

テーマ：【学習習慣】 基本的な学習習慣

ねらい：家庭学習の習慣を育むために、保護者として日常の関わりの中で大切にしたいポイントについて考えることができる。

留意点：家庭学習の習慣を育むために、これまでの保護者の関わり方を振り返る。

：家庭学習の大切さを理解し、子どもと継続して取り組むためのポイントについて考える。

準備物：ワークシート、資料、グループ分け名簿（短縮版用）、筆記用具（各自）

時 間	活 動 内 容	方 法・留 意 点	備 考
15分	<導入> ①プログラムの趣旨説明 ②プログラムのルール説明 ③アイスブレイク（グループづくり）	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザー（ファシリテーター）の自己紹介 ・趣旨（ねらい）説明 ・スムーズに学習が進むために室内ルールを説明 ○室内ルール ・複数のアイスブレイクの中からその場に応じて選択 ・話しやすいように4～5人のグループをつくる 	
15分	<展開> ①学習習慣が身につくよう、家庭で心がけて取り組んでいること	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの学習習慣が身につくよう、家庭で心がけて取り組んでいることがありますか 	ワークシート
20分	②心がけて取り組んだ時の子どもの様子	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭で、学習習慣が身につくよう心がけて取り組んだ時の子どもの様子を話し合おう（良いところを探そう） 	ワークシート
15分	③各グループの発表	<ul style="list-style-type: none"> ・各グループで出た意見を発表する ※ミニプログラムは、アドバイザーがまとめて発表する【5分】 	
5分	④・気づいたこと ・やってみようと思ったこと 【応用編として】	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムを通して、「気づいたこと」「やってみようと思ったこと」をそれぞれ記入する ・話し合いの中から、共通して上がった課題をアドバイザーが絞り込み、話し合いのテーマを決めてよい 	ワークシート
15分	<まとめ> ①今日の学びのまとめ ②参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りとまとめ ・資料等の説明 ・発表できる人に感想を発表してもらう 	資料 P82 ～93

夢実現「親のまなびあい」プログラム ワークシート
②小学校低学年のある子どもをもつ保護者向け



テーマ：【学習習慣】 基本的な学習習慣

 子どもの学習習慣が身につくよう、家庭で心がけて取り組んでいることを書いてください

 子どもの学習習慣が身につくよう家庭で心がけて取り組んだ時、子どもの様子はどうでしたか？（良いところを探そう）

 気づいたこと、やってみようと思ったこと

夢実現「親のまなびあい」プログラム ②小学校低学年の子どもをもつ保護者向け

テーマ：【規範意識・マナー】 家庭内のルール

ねらい：家庭内でのルールを守る気持ちを育むために、保護者として日常の関わりの中で大切にしたいポイントについて考えることができる。

留意点：家庭内でのルールを守る気持ちを育むために、これまでの保護者の関わり方を振り返る。

：子どもとの約束やルールなどをつくる時のポイントや、それを尊重し順守させていくためのポイントについて考える。

準備物：ワークシート、資料、グループ分け名簿（短縮版用）、筆記用具（各自）

時 間	活 動 内 容	方 法・留 意 点	備 考
15分	<導入> ①プログラムの趣旨説明 ②プログラムのルール説明 ③アイスブレイク（グループづくり）	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザー（ファシリテーター）の自己紹介 ・趣旨（ねらい）説明 ・スマーズに学習が進むために室内ルールを説明 ○室内ルール ・複数のアイスブレイクの中からその場に応じて選択 ・話しやすいように4～5人のグループをつくる 	
15分	<展開> ①家庭内のルール	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭内のルールがありますか（決めていますか） 	
20分	②良い事	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭内のルールがあって、良かった事を話し合おう（良いところを探そう） 	ワークシート
15分	③各グループの発表	<ul style="list-style-type: none"> ・各グループで出た意見を発表する ※ミニプログラムは、アドバイザーがまとめて発表する【5分】 	
10分	④困った事	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭内のルールがなくて、困った事を話し合おう 	ワークシート
5分	⑤・気づいたこと ・やってみようと思ったこと 【応用編として】	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムを通して、「気づいたこと」「やってみようと思ったこと」をそれぞれ記入する ・話し合いの中から、共通して上がった課題をアドバイザーが絞り込み、話し合いのテーマを決めてよい 	ワークシート
15分	<まとめ> ①今日の学びのまとめ ②参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りとまとめ ・資料等の説明 ・発表できる人に感想を発表してもらう 	資料 P107 ～108

夢実現「親のまなびあい」プログラム ワークシート
②小学校低学年の子どもをもつ保護者向け

テーマ：【規範意識・マナー】 家庭内のルール



家庭内のルールがあって、良かつた事を書いてください（良いところを探そう）



家庭内のルールがなくて、困った事を書いてください



気づいたこと、やってみようと思ったこと

夢実現「親のまなびあい」プログラム

②小学校低学年の子どもをもつ保護者向け

テーマ：【体験活動】 お手伝い

ねらい：お手伝いの習慣を育むために、保護者として日常の関わりの中で大切にしたいポイントについて考えることができる。

留意点：お手伝いの習慣を育むために、これまでの保護者の関わり方を振り返る。

：お手伝いの良さを理解し、子どもと継続して取り組むためのポイントについて考える。

準備物：ワークシート、資料、グループ分け名簿（短縮版用）、筆記用具（各自）

時 間	活 動 内 容	方 法・留 意 点	備 考
15分	<導入> ①プログラムの趣旨説明 ②プログラムのルール説明 ③アイスブレイク（グループづくり）	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザー（ファシリテーター）の自己紹介 ・趣旨（ねらい）説明 ・スムーズに学習が進むために室内ルールを説明 ○室内ルール ・複数のアイスブレイクの中からその場に応じて選択 ・話しやすいように4～5人のグループをつくる 	
10分	<展開> ①子どもがお手伝いした事	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもがお手伝いをした事（内容）を話し合おう 	ワークシート
25分	②良い出来事	<ul style="list-style-type: none"> ・お手伝いをした時の子どもの様子を話し合おう（良いところを探そう） 	
15分	③各グループの発表	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマについてワークシートを使い、グループで話し合いを深める ※ミニプログラムは、隣の人と話し合う【5分】 ・各グループで出た意見を発表する ※ミニプログラムは、アドバイザーがまとめて発表する【5分】 	ワークシート
5分	④・気づいたこと ・やってみようと思したこと 【応用編として】	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムを通して、「気づいたこと」「やってみようと思ったこと」をそれぞれ記入する ・話し合いの中から、共通して上がった課題をアドバイザーが絞り込み、話し合いのテーマを決めてよい 	ワークシート
15分	<まとめ> ①今日の学びのまとめ ②参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りとまとめ ・資料等の説明 ・発表できる人に感想を発表してもらう 	資料 P113 ～118

夢実現「親のまなびあい」プログラム ワークシート
②小学校低学年のある子どもをもつ保護者向け



テーマ：【体験活動】 お手伝い



子どもがお手伝いをした事（内容）を書いてください



お手伝いをした時、子どもの様子はどうでしたか？（良いところを探そう）



気づいたこと、やってみようと思ったこと